

# 母子保健における心理社会的側面からの支援研修

## 実施要領

### 1. 研修の目的

令和3年2月に閣議決定された「成育医療等基本方針」<sup>\*</sup>では、乳幼児期から成人期に至るまでの期間においてバイオサイコソーシャルの観点（身体的・精神的・社会的な観点）から切れ目なく包括的に支援することが示されている。また、『『健やか親子21（第2次）』の中間評価に関する検討会報告書』では、10代のメンタルヘルスケア、個々の家庭における経済状況や教育環境の差の問題、父親のメンタルヘルス等が、今後の課題とされている。成育過程にある者等を取り巻く環境が大きく変容している現在、特に、心理社会的側面に配慮した支援が求められている。

本研修では、母子保健における心理社会的側面からの支援等についての知識を身につけることにより、更に充実した母子保健サービスを提供することを目的として実施する。

※成育医療等の提供に関する施策の総合的な推進に関する基本的な方針

### 2. 主催者

厚生労働省（実施団体：公益社団法人 母子保健推進会議）

### 3. 対象者

都道府県・市町村における母子保健担当職員

### 4. 実施形態

ライブ配信形式とオンデマンド形式で実施する。

#### 1) ライブ配信形式

- ・オンライン（Zoom）での実施とし、40名の参加者を募集する。
- ・行政説明、講義、事例発表の様子をリアルタイムで配信するとともに、ブレイクアウトルーム機能を利用してグループワークを行う。

#### 2) オンデマンド配信形式

- ・ライブ配信時に撮影した行政説明、講義、事例発表の映像を編集し、およそ3～4週間後から母子保健推進会議の特設サイトにおいて2週間程度配信する。

### 5. ライブ配信日時及びオンデマンド配信期間

- ・ライブ配信日時：令和3年11月30日（火）9:30～16:10
- ・オンデマンド配信期間：令和3年12月21日（火）～令和4年1月11日（火）

### 6. ライブ配信プログラム

講義	時間	内容	講師
行政説明	9:30～10:00	母子保健行政の動向	厚生労働省子ども家庭局母子保健課
講義1	10:05～11:05	学校保健の現状を踏まえた支援について	茨城県水戸市緑岡中学校 養護教諭 権田 多美子
講義2	11:10～12:10	思春期の心の発達とその課題を踏まえた支援や関係機関との連携方法について	大阪精神医療センター児童思春期診療部 部長 花房 昌美
昼休み	12:10～13:00		
講義3	13:00～13:30	生活保護世帯の子どもとその養育者への健康 生活支援について	厚生労働省社会・援護局保護課 保護事業室健康管理支援企画調整 専門官 今井 志乃
講義4	13:35～14:35	父親をとりまく子育ての現状と 父親支援について	国立成育医療研究センター研究所 政策科学研究部 部長 竹原 健二
グループ ワーク	14:40～16:10	地域における父親支援の取組について	・大阪教育大学教授 小崎恭弘 ・国立成育医療研究センター研究所 政策科学研究部 部長 竹原 健二

敬称略